



第22回 **ASSIST**勉強会

テーマ①**ASSIST-RMT**

テーマ②夏期講習の実態

■ Assist-RMTとは

Assist-RMTとは「アシスト 楽々 問題トレーニング」の略称です。
単元を選択して、それに合った問題が自動的に出力されます。

このシステムを有効活用する一番の方法は
定期テスト 予想問題を作成することができること

■ 利用方法

[1] Assist-RMTは講師サイトで出力します。



[2] 出題条件設定(学年・科目・教科書・出題数)

出題条件設定(1/5)

学年 *	<input type="checkbox"/> 中学1年 <input type="checkbox"/> 中学2年 <input type="checkbox"/> 中学3年
科目 *	<input type="radio"/> 英語 <input type="radio"/> 数学 <input type="radio"/> 理科 <input type="radio"/> 社会
教科書	<input type="text" value="--"/>
ページ	P <input type="text"/> ~ P <input type="text"/>
タイトル	<input type="text"/>
問題数 *	<input type="text"/>

※教科書のページを入れても出力されます。
終わったら「次へ」

[3]単元選択

定期試験対策問題を作成する条件を選択して下さい。(2/5)

作成条件	学年	中学1年	教科書	啓林館
	科目	数学	ページ	P 3 ~ P 30
	タイトル	---		
	問題数	10		

出題条件設定(2/5)

中学1年	<input checked="" type="checkbox"/> 1 正の数・負の数	<input type="checkbox"/> 0より小さい数と大きい数 <input type="checkbox"/> 基準との違い <input type="checkbox"/> 重要語句の問題 <input type="checkbox"/> 数の大小 <input type="checkbox"/> 数直線 <input type="checkbox"/> 数直線を使った加法 <input type="checkbox"/> 正の数・負の数で表す
	<input type="checkbox"/> 2 加法と減法 (2数の加減)	<input type="checkbox"/> 2数の加減 整数 <input type="checkbox"/> 2数の加法 異符号 整数 <input type="checkbox"/> 2数の加法 同符号 小数, 分数 <input type="checkbox"/> 2数の加法 同符号 整数 <input type="checkbox"/> 2数の加法 同符号 整数 <input type="checkbox"/> 2数の減法 小数, 分数

出題したい単元を選択します。
赤枠を選択すると、その下層にある青枠すべてにチェックが入る。
終わったら「次へ」

[4]単元ウェイト選択

出題条件設定(3/5)

出題ウェイト

- 各単元均等に出題
- ウェイト付けを行う

細かく比率を指定	重点指定	(比率)
1. 正の数・負の数	0より小さい数と大きい数 基準との違い 重要語句の問題 数の大小 数直線 数直線を使った加法 正の数・負の数で表す	14 14 14 14 14 15 15
合計		100

● ランダムに出題（データの量により、単元が偏る場合があります。）

(1)各単元均一に出題

自動的に赤枠の数字が変わります。(合計値100)

(2)ウェイト付けを行う

青枠で大雑把に、細かく選択できます。

- ・ 細かく比率を指定…自分で任意に赤枠の数字を変更できます。(合計値100)
- ・ 重点指定…1倍～4倍の間で選びます。

- ・ 重点指定…1倍～4倍の間で選びます。

● ウェイト付けを行う

細かく比率を指定	重点指定	(倍率)
1 正の数・負の数	0より小さい数と大きい数 基準との違い 重要語句の問題 数の大小 数直線 数直線を使った加法 正の数・負の数で表す	4倍 1倍 1倍 3倍 3倍 2倍 1倍

(3)ランダムに出題…選んだ単元すべてから、選択する。
 (問題数の多い単元のデータベースから選ばれやすい。)
 終わったら「次へ」

[5]難易度設定

出題条件設定(4/5)

難易度 *

すべて なし にする 実行

		(難易度)
1 正	A の数	なし
	A-B	なし
	B	なし
	B-C	なし
	C	なし
	0 より小さい数と大きい数	なし
	基準との違い	なし
	重要語句の問題	なし
	数の大小	なし
	数直線	なし
	数直線を使った加法	なし
	正の数・負の数で表す	なし

A(基礎)～C(応用)で選択
※現時点でCの問題は少ない。
終わったら「次へ」

[6]出題順序

出題条件設定(5/5)

出題順序 *

☐ ランダム

☒ 順序指定 上から

		(順序)
1 正の数・負の数	0より小さい数と大きい数 基準との違い 重要語句の問題 数の大小 数直線 数直線を使った加法 正の数・負の数で表す	<div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div>

ランダム 上から 任意指定が可能
終わったら「次へ」

[7]確認とダウンロード

作成条件	学年	中学1年	教科書	啓林館
	科目	数学	ページ	P 3 ~ P 30
	タイトル	---		
	問題数	10		
出題範囲	1 正の数・負の数		0より小さい数と大きい数 基準との違い 重要語句の問題 数の大小 数直線	
出題ウェイト	ウェイト付けを行う <input type="checkbox"/> 重点指定 <input type="checkbox"/>			
難易度	(個別に指定)			
出題順序	順序指定			

戻る

ダウンロード

Copyright © 2014 Arita. All rights reserved.

内容を確認してよろしければ「ダウンロード」
PDFファイルがダウンロードされる。
(別紙)

■ 定期テスト予想問題の活用

- ・ 定期テスト2回前くらいから、テスト範囲の予想問題として、テスト形式で対応。生徒の学力にもよるが、授業＋宿題も含めて3～5回分の予想問題を実施し、そこで出た点数位を取ってくる。

■ 対応科目

・ 数学

平成 2 8 年 6 月までに、各学年方程式分野まで

平成 2 8 年 9 月までに、各学年図形分野まで

(中 1 空間図形 中 2 平行四辺形 中 3 三平方の定理)

平成 2 8 年 1 2 月までに、全単元の利用が可能

・ 理科

平成 2 9 年 3 月までに、全学年の全単元をリリース予定

・ 社会、英語については現時点で未定